カリオン

Red Cross Society Himeji School Of Nursing | carillon

Vol. 34
2018.2

TOPIC 臨床看護総論 演習「対象を理解しよう」

平成29年12月19日（火）・平成30年1月19日（金）

既習の知識と技術を統合して看護を考える「臨床看護総論」の講義で、「対象を理解しよう」という演習を行いました。12月19日にはバングラデシュ看護臨地実習の研修生6名が見学し、学生が一生懸命取り組む姿に感動していました。

1年生は、1月に基礎看護学実習Ⅱではじめて患者を受け持ち、看護を提供します。演習ではグループメンバーと協力して既習の知識や技術を統合し、患者をイメージして看護援助を行いました。まだまだ練習が必要ですが、看護実践のイメージが具体的になり、実習への不安の軽減につながったのではないかと思います。

今回の学びを活かして、実習も一緒に頑張りましょう。

（専任教師:中島 啓子）

行事予定（平成30年2月～5月）

2月 18日（日）　第107回看護師国家試験
19日（月）～　クラスⅡ　領域別実習再開

3月 7日（水）・8日（木）　卒業を祝う会
9日（金）　クラスⅢ　卒業式
20日（火）～4月3日（火）　全クラス　春季休業
26日（月）　国家試験合格発表

4月 5日（木）　入学式
13日（金）　新入生歓迎会
28日（土）～5月6日（日）　保健週間

5月 11日（金）　ナイチンゲール祭

4月～6月 クラスⅠ　基礎看護学実習Ⅰ

姫路赤十字看護専門学校 教育理念

本校は、赤十字の基本理念「人道」を看護実践で具現化するという赤十字の理念のもとに活動する看護師を育成することを使命とする。看護は人間の健康生活にかかわるケアリングである。本校は反省的実践家を育てるためにリフレクションを用いる。学生と教員にケアリングが起こる、このような学習過程を教育の基調とする。

【教育目標】

1）人道（ヒューマニティ）を基盤とする赤十字の思想に基づき、人間の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保できる豊かな人間性を養う。

2）人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として、幅広く理解する能力を養う。

3）人々の健康と生活を、自然・社会・文化的環境とダイナミックな相互作用等の観点から理解する能力を養う。

4）赤十字の基本原則を基盤とする看護専門職業人としての職業倫理観をもち、看護を実践できるとともに、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養う。

5）人々の健康上の課題に対応するため、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。

6）健康の保持増進、疾病予防と治療、リハビリテーション、終末期など、健康や障害の状態に応じた看護を実践するための基礎的能力を養う。

7）看護の実践は「安全」で「安楽」を第一義とし、医療事故を未然に防止できる能力を養う。

8）保健・医療・福祉制度と他業種の役割を理解し、チーム医療を実践するとともに、人々が社会的資源を活用できるよう、それらを調整するための基礎的能力を養う。

9）赤十字の諸活動に関心を持ち、将来、赤十字の理念のもとに活動する看護師として国内外で活躍できる基礎的能力を養う。

トレーニングセンター

10月18日（水）に日本赤十字社兵庫県支部と姫路赤十字病院社会課の協力のもと、災害救護訓練「トレーニングセンター」を実施しました。午前中は基礎行動訓練とテント・担架・無線機など救護資機材の取扱いを学び、午後は地震災害の想定で、救護班役の2年生が被災者役の1年生の救護に当たりました。みんな真剣に取り組んでおり、救護活動には知識・技術の習得と傷病者に寄り添う看護が必要だと学び、学習意欲も高まっています。

（専任教師：藤田 美佐子）

院外実習での学び「老年看護学実習I」

介護老人保健施設ゆめさき

私は実習で、レクリエーションを企画・実施させていただきました。レクリエーションは、楽しみながら運動や交流を促すことができ、心身の活性化に繋がります。実施中は「自分たちも一緒に楽しむ」ことを心がけることで、多くの療養者さんから「楽しかった、ありがとう。」との声をいただくことができました。

（クラスⅢ）

多可赤十字老人保健施設

療養者さんのこれまでの生活習慣をなるべく崩さず生活が送れるように、残存機能を活かした関わりの重要性を学ぶことができました。また、療養者さんのできる部分に目を向けて意欲や自尊心を高めるような声掛けが大切であると感じました。

今回院外実習で学んだことを活かし、療養者さんの生活の場を想起しながら今後の看護に繋げていきたいと思います。

（クラスⅢ）

※療養者さんの写真掲載許可を得ています

平成29年度

戴帽式

平成29年10月27日（金）

宣誓

今日、私たち119回生は戴帽式を迎えることができました。

この半年間、看護師に必要な知識・技術・態度を習得するため勉学に励み、授業を通して多くのことを学んできました。技術練習ではクラスメイトと何度も練習を重ねました。初めての実習では患者さんとその家族の気持ちを知ることができました。様々なことを乗り越えてきたクラスメイトと共に戴帽式を迎えることができたのも、看護師を目指すことを応援してくれる家族、熱心にご指導して下さる先生方、アドバイスをくださる先輩方、そして支え合えるクラスメイトがいるからです。皆さんへの感謝の気持ち、人を思いやる心、笑顔を忘れず、患者さんと家族に寄り添える看護師になるために、努力を惜しまず成長していくことをここに誓います。

(戴帽生代表)

戴帽式を終えて

戴帽式では患者さんとその家族に寄り添える看護師になると心に強く誓いました。少しでも近づけるように、身を引き締めて一歩一歩努力を積み重ねていきたいと思います。

(クラスI)

戴帽を祝う会

戴帽式を迎えられた119回生のみなさまへ

戴帽おめでとうございます。母校の戴帽を祝う会でお話できたことは、私にとっても感慨深く貴重な経験となりました。また1年生の皆さまには、まだ見ぬ看護の世界を想像し深く聴いていただき、嬉しくて胸が熱くなりました。

「仲間とはひとりでは到底叶えられない夢を共有する人たち（ルフィの仲間力より）」。仲間と共に「赤十字の看護師になる」という夢を叶えて皆様の人生を豊かにしてください。

姫路市在宅医療・介護連携支援センター
センター長: 成定（なりさだ） 啓子（けいこ）

戴帽式

今回戴帽式を迎えるにあたって、自分がどんな看護師になりたいのか、なぜ看護師になりたいのかと改めてゆっくり自分と向き合う良い機会となりました。ナースキャップをいただき、これから実習が始まるのだという実感が沸き、気持ちが引き締まりました。自分の夢に向かってこれから何事にも一生懸命取り組みたいと思います。

（クラスⅠ）

今回戴帽式でナースキャップを授けていただいたとき、あこがれの職業である看護師に一歩近づくことが出来たという嬉しい気持ちでいっぱいでした。しかし、それと同時に人の命に関わる看護師を目指すのだということを改めて実感し、身の引き締まる思いがしました。今後、看護師を目指して勉強していく中で、嬉しいことと同じくらい辛く、苦しいこともあると思います。ですが、この気持ちを忘れずに乗り越えていこうと思います。

（クラスⅠ）

球技大会

今回はクラスⅠにとって初めての球技大会で、チーム内はもちろんクラス内で応援し合い盛り上がってとても楽しかったです。また、先輩方とも対戦し、びっくりするぐらい強かったので、来年は頑張って優勝したいと思いました。普段あまり体を動かさないので終わった後に筋肉痛になりましたが、良いリフレッシュになりました。

（クラスⅠ）

先日の球技大会では、指導者さんをはじめ、先生方やクラスⅢの先輩方、クラスⅡ、クラスⅠなどたくさんの方と話をする機会になりました。私はバドミントンのチームで協力して全力で楽しむことができました。球技大会を開催するにあたって関わってくださった方々、ありがとうございました。

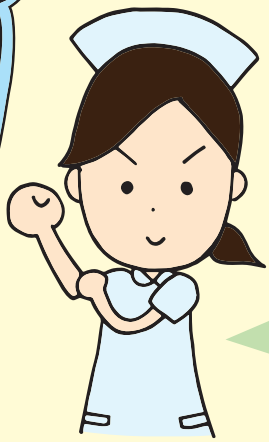
（クラスⅡ）

私はバドミントンに参加し、久しぶりに運動をするので体に無理のないようにと考えていました。しかし、気づけば熱くなって全力で参加しており、その結果、見事優勝できて嬉しかったです。この日のために準備してくださった球技大会委員の皆さんありがとうございました。

（クラスⅢ）

実習を終えて

＼クラスⅢの皆さん実習おつかれ様でした!!!／

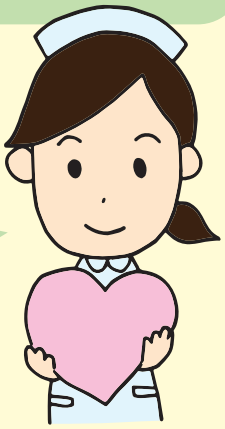


統合実習では、師長や係長、リーダーナースにつかせていただき、チームで看護を行う上で人やモノ、そして時間の管理、情報共有の大切さについて考えることができました。今までの実習以上にチームのメンバーと話し合いを重ね、相手や自分の弱みをフォローし合い、声を掛け合うことの大切さや、患者さんにより良い看護が提供できるよう、学生も看護チームの一員として働きかけることの大切さも学ぶことができました。

（クラスⅢ）

統合実習では、優先順位をつけチーム全員で考える大切さを学びました。多重課題の中、悩むことも多かったですが、自分一人だけではなくチームで看護を考えることで多くの意見を出し合い、話し合いを深めることができました。今までの学びをもとに、これからも患者さんのために何ができるかを考えていきたいです。

（クラスⅢ）



継続看護を実践する中で、チームで関わる大切さや情報共有の行い方、看護体制など多くのことを学びました。また、実習を通して自己の課題を明確にでき、さらに自身の看護観を見つめ直す機会にもなりました。今後も自身の看護観を深めていきたいです。

（クラスⅢ）

自治会活動

2017年12月20日（水）に学生自治会でNHK海外たすけあい募金を行いました。NHKたすけあい募金とは紛争や自然災害、飢餓、病気などで命の危機に直面している人々を救うために、日本赤十字社とNHKが共同で行っている活動です。学生や先生方に声をかけたところ9697円集まりました。これからも赤十字の活動に貢献できるようにこのような活動を学校全体で行っていきたいと思います。

（自治会長：クラスⅡ）

冬休みの思い出

私は旅行好きな母とともに韓国旅行に行きました。韓国は今回で4回目でしたが、とっても楽しかったです。日本よりも寒く氷点下は当たり前と言われている韓国ですが、防寒対策をしっかりしていたおかげで、日本と同じくらいの寒さに感じました！たくさんおいしいものを食べて、いろんなところに行って、歩き回ってショッピングをして、充実した4日間を過ごすことが出来ました。また母と旅行するのが楽しみです。皆さんもぜひ韓国へ行ってみてください。よろしければおすすめのお店を案内しますね！

（クラスⅠ）

冬季休業を利用して仲良し五人組で京都に行ってきました。着物を借りて、四条・東山・嵐山など様々なところへ行き景色や料理を楽しみました！雪も降り寒かったのですが、普段とは違う京都を満喫できました。楽しいひと時を過ごした冬季休業が終わると実習が控えているので、気持ちを切り替えてしっかり勉強したいと思います。

（クラスⅠ）

私は冬季休業中に中学生時代の卓球部のメンバーと食事に行きました。中学生の時から全然変わらない楽しいメンバーと笑いの絶えない食事を楽しんできました。懐かしい話で盛り上がったり、みんなで現状を語り合ったりといつも時間が足りません。このメンバーとは長期休暇で定期的に集まっています。次はいつ集まるのかまだ決めていませんが、次の集まりも楽しみにしています。

（クラスⅠ）

1月8日に成人式を迎えました。数年間会えていなかった友人と会うことができ、近況報告などをし合い、楽しい時間を過ごすことができました。大人になった自覚はまだ持てていませんが、日々責任ある行動をとれるようにしていきたいです。また、今年は領域別実習が再開し、責任を持つ機会が増えるので、学習や技術練習を繰り返し行い、自信を持って患者さんと関われるようにしていきたいです。

（クラスⅡ）

冬休みに高校の同窓会に行きました。久しぶりに友人や先生方に会えて懐かしく感じました。高校時代の話でたくさん笑って楽しい時間を過ごすことが出来ました。同じ看護師を目指す友人ともいろいろ話が出来て勇気をもらいました。他の職種を目指す友人もみんなそれぞれ自分の夢に向かって頑張っていました。今年は学生生活最後の年になるので勉強や実習を頑張って楽しく充実した1年にしたいと思います。

（クラスⅡ）

年末は家族で鳥取へ温泉旅行に行きました。道中は雪景色でしたが、到着すると天気も良く暖かかったので、10年ぶりに鳥取砂丘へも行けました。子供たちは広い砂浜に大興奮で喜んでいました。ゆっくり温泉に入って、おいしい料理を食べ、リフレッシュできた旅になりました。

（クラスⅡ）

講師紹介

姫路赤十字病院 6階東病棟 看護係長
深山（ふかやま） 美紀（みき）

「セルフマネジメント」の慢性呼吸不全・慢性疾患患者に対する災害看護を担当しています。初めての学生への講義や学校の教室に入ることなどで、非常に緊張しながら講義をさせて頂いています。慢性疾患が年々増加していく中で、患者さんまたはご家族が疾患を理解し、安心して生活を送るためには看護師として何が必要でどのような看護が大切なのかを講義したいと思っています。

非常勤講師
越尾（こしお） 実（みのる）

「外国語３」を担当いたしております。私自身、ボランティアでの通訳を目指して医療英語の勉強をしていたところ、偶然にもレッスンを担当させて頂くことになりました。

難しい医療英語を出来るだけ分かりやすく、現実の場面に即して、楽しみながら学んでいただけるよう工夫して参ります。

外国から観光客数が増加の一途をたどっています。言葉、文化、風習の違う国で怪我や病気になる不安感は察して余りあります。そんな中、訪れた医療機関で自らが理解できる言葉で話しかけられるだけでその不安感は和らぐものと思います。

日本は世界でも数の少ない安全な国の一つと言われています。ますます多くのお客様にさらに安心して来日していただくためにも、無益な紛争のために傷つけられた方々のお手伝いをするためにも、外国語は欠かせません。

応援しています。頑張ってください。Hang in there!

病棟紹介 GCU（新生児治療回復室）

早産児、低出生体重児、出生後何らかの症状があったり、生まれつき障害を持っている新生児の看護をしています。ご家族が自信と喜びを持って育児をスタート出来るように一緒に考えて行きたいので、実習での関わりでご家族が心配をもたれていることがわかったら教えてください。皆さんもご存じのように、赤ちゃんは言葉で訴えることが出来ません。

そのため私たちには赤ちゃんの表情や泣き方、仕草などからニーズを読みとる力も必要です。一緒に赤ちゃんを観察してみましょう。

（GCU病棟看護師長：内波（うちなみ） 久美子（くみこ））

平成29年度 第1回学校関係者評価会議

平成29年11月15日（水）第1回学校関係者評価会議を開催しました。保護者会役員、講師、自治会、実習施設などの方々に委員として参加していただいています。キャリア教育の重要性が高まっている中、昨年度より卒後1年目の保護者代表、今年度は2年目の保護者代表にも参加していただき、卒業後の生活や職場適応について情報提供していただきました。

キャリア教育のことが多く話題にあがり、ホームカミングデーの参加者を1・2年目に限定せず開催してはどうか、在校生と卒業生の交流の機会を持つ、就職支援についてなどが提案事項としてあがりました。

（副学校長：柳 めぐみ）

兵庫県善行表彰 のじぎく賞受賞 日本赤十字社 社長表彰受章

1年生の学生が、倒れた男性が心臓マッサージを施されている場面に遭遇し、介助を申し出て、救急車が到着するまでの間心臓マッサージを続けました。男性は一命を取り留めました。この善行に対し、兵庫県から“のじぎく賞”また、日本赤十字社からは「赤十字の理想とする人道的任務の実践を示した」と“社長表彰”が贈られました。

第15回

関西看護学生看護研究大会 平成29年10月20日(金)

発表テーマ:精神遅滞のある統合失調症患者の清潔行動に対する関わり

関西看護学生看護研究大会で自分の看護実践を発表しました。とても緊張しましたが、多くの方々が聴講している中で自分の看護を発表し、質問や感想もいただくことができました。相手に自分の考えを伝える難しさを実感したと共に自分の看護をさらに深められたと感じています。始めは自分に務まるのか不安でしたが、とても良い経験をさせていただくことができました。

(クラスⅢ)

第53回 日本赤十字社医学会総会

平成29年10月23日(月)・24日(火)
発表テーマ:看護基礎教育におけるキャリア教育の一環としての就業支援

昨今、社会人になりきれずに休職・早期退職する新人看護師の増加が問題視され、看護学生へのキャリア教育が求められています。キャリア教育とは、社会で役割を持って活躍するために必要な能力を養うための教育です。今回、本校が取り組んでいるマナー講座やキャリアデザイン講座、就業支援の状況を発表しました。他校からもキャリア教育の内容や学生の反応に高い関心が寄せられました。この教育・支援が実習や卒業後の活躍に役立てられることを期待しています。

(専任教師:藤田 美佐子)

第16回 恵風学会 平成29年11月16日(木)

発表テーマ:精神障がい者のイメージの変化〜精神科病院の見学を通して〜

今年度初めての試みとして、精神看護学の講義開始前に、精神科病院の見学を行いました。その結果について、高岡病院で行われた"恵風学会"で発表しました。学生は精神科病院の見学を通して、精神障がい者へのイメージが変化しています。また見学後の意見交換では指導者さんたちの看護観を聞き、精神看護の魅力にも触れることができました。興味を持って授業を受けることで、3年次から始まる精神看護学実習での学びの変化を期待しています。

(専任教師:松井 里美)

編集後記

2018年を迎え、新成人となった学生もいる。学校生活、臨地実習、プライベートでも大人の女性として、相手への心遣いや美しい所作を身につけてほしい。かく言う私は、この年になるまで、追い求めて現在に至るといったところである。しかし、落ち着いた上品な物腰の女性を観ると思わず目で追ってしまうし、美しい言葉遣いにも反応してしまう。

自分ができていないことを人に求めてはいけないと思いつつ、教師としても親としても願わずにはいられない。今年1年初心にかえり、まずは、気持ちの良い挨拶と言葉遣いから意識してみようと思う。学生の皆様も一緒にお願いします。

(専任教師:名村 かよみ)

姫路赤十字看護専門学校 カリオン Vol.34 発行日 2018年(平成30年)2月
発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 佐藤四三
編集責任者 事務部長 川下清春
〒670-0063 姫路市下手野1-12-2
TEL/FAX 079-299-0052(直通)
http://himeji.jrc.or.jp/school/